

富士山噴火降灰対策検討会（第3回） 議事要旨

1. 日時

令和5年12月20日（水）11時から11時45分（オンライン開催）

2. 議事概要

富士山噴火降灰対策について、各委員から下記のとおり意見が出された。

- データの一元化の点では、大学等の研究機関は、様々なデータを出せる仕組みづくりを行っているため、それらの活用も含めて検討いただきたい。
- 国立研究開発法人産業技術総合研究所等では、自治体の防災担当者の方に向けて、地震や火山に対しての研修・講義等を行っているため、基本的な知識の習得など自治体職員の能力向上に活用いただきたい。
- 火山観測データ一元化共有システムだけでなく、気象庁のウェブサイトなど様々なシステム等を活用し、情報を早く得ることも可能なため、国等と連携して検討を進めることが必要である。
- 降灰可能性マップに記載の2cmの外側には火山灰が積もらないという認識する人が一定数いるため、使用する場合は誤解を与えないよう指針への表記を工夫してほしい。

以 上